



遣伯使見聞録



Que esteja ensolarado amanhã (明日は晴れますように…)

過去最大級と言われた台風19号は猛威を振るって、東日本に大きな被害をもたらしました。こちらでもニュースやインターネットで流れ、心配しておりました。豊橋の皆さんは大丈夫だったでしょうか。ちなみに、ブラジルには、台風も地震も来ないそうです。

④ 10月9日(水) GETULIO VARGAS 学校訪問(二部制) ⇔ 向山小学校

エリアーネ校長(5年目)

- 児童数 270人
(特別支援 13人)
- 教員数 20人
- 学級数 9学級
(午前5+午後4)
- IDEB 7.4



明るくて、運動が大好きな子どもたち



ご褒美のお菓子

【校長先生の話】

11年前、岩西小学校に研修生として派遣された経験がある。

以前は IDEB が 5.1 だった。親が勉強に関心がない。「あなたたちはしっかり勉強して、立派な大人になるんだよ」と言い続けている。勉強をがんばる子にはお菓子をあげる。こうでもしないと勉強しない…。

親の愛情を受けていない子たちは、乱暴でよくけんかをする。愛情をこめて接し説得し続けたら、子どもの方から「午後も学校に行く」と親に言うようになった。

★親の意識を変えるのは難しいです。子どもの意識を変えていこうと必死になっている様子がうかがえました。

★貧しくて、給食を食べるために学校に来ている子もいるそうです。パラナバイ市では、学費はもちろん、給食費、学用品費、体操服やカバンまですべて市が支給してくれます。それが、親が「学校にお任せ」になってしまっている原因の一つにも思えました。

★校長先生が日本にいたとき、外国籍の子どもも自分自身も「外人(がいじん)」と言われるのが嫌だったそうです。それが原因でけんかしている子もたくさんいたそうです。「外国人」ならわかりますが、「外人」はとても失礼な言い方ですよ。今は豊橋には、いろいろな国の外国籍の大人や子どもがたくさんいて、英語教育などを通じて外国人に対する違和感はなくなっているように感じます。「外人」なんて言う子どもたちは少ないと思いますが、気をつけていきたいことです。



顔認証をして、学校も保護者も出欠確認ができる機械。市内全小学校に設置されている。

横断中 ～ナッツコラム～



日本の山村地域では、クマが出没して騒ぎになることがあるね。なんとブラジルでは、カピバラが町に現れたんだって。このカピバラは親子で、ちゃんと横断歩道を渡っているよ。ほのぼのとした動画をナッツは何度も見なおしていた。ブラジル人は、横断歩道のないところを信号に関係なく平気で渡っているのに…カピバラたちえらい!

(ナッツの腕時計より)